

豊庄だより



第 719 号 2022 年 8 月 15 日

福岡市早良区南庄 2-26-13
社会福祉法人林生会豊庄保育園
園長 西尾 達

1945 年 8 月 6 日は、人類がはじめて被爆し、地獄の惨禍に叩き込まれた日です。その日、米軍爆撃機 B29「エノラ・ゲイ」は「リトルボーイ」(※いつもこの名前に接するたびに思います。多くの犠牲者を生み出すものに、「少年」という名前？次に使う予定の原爆より小さかったから？なんともふざけた名前だと思いませんか！)と命名された約 4 トンのウラニウム型原爆を積み、北マリアナ諸島のテニアン基地を発進。広島は雲一つない天気でした。市の中心に侵入した B29 は 8 時 15 分、9600 メートルの高空から爆弾を投下。50 秒後、目も眩む閃光を発生し、巨大な火の玉が爆発。一瞬のうちに



②小倉陸軍造兵廠

大きな火の玉が爆発。一瞬のうちに

広島市全市の約 6 割が破壊され、爆心地から 500 メートル以内の人々はほとんど即死しました。

8 月 9 日、広島に続いて長崎にもテニアン基地から発進した B29 (ボックス・カー) が「ファットマン」(※この名前もふざけています。直訳すれば、太った人？ヒロシマ型より丸いため？殺人兵器の命名を楽しんでいるのでしょうか？許せません！)と名付けられたプルトニウム型原爆を

投下しました。攻撃目標は第一が小倉。しかし、小倉は雲に覆われて目測ができず、投下を断念。第 2 目標だった長崎上空へ。やっと雲の切れ間に三菱長崎兵器製作所をとらえ、11 時 2 分に投下しました。爆心地は長崎駅から北北西に約 2.5 キロの浦上地区でした。広島・長崎市の「国連への報告」(1977 年)によれば、死者・行方不明者は、広島で 13~15 万人、長崎で 6 万~8 万人と推定されています。

今年で 77 年。被爆国の国民として 8 月 6 日と 9 日のことは決して忘れてはいけません。豊庄保育園では、可能な限りこの原爆の問題について子どもたちと一緒に考える場を作っています。今年は、8 月 6 日が土曜日で、次の週の月曜日に下の写真にあるように、「ダイ・イン」をして、その後原爆に関する絵や写真を使って話をしました。



① 地下司令部壕(広島)



ダイ・イン

※掲載した写真の説明 (②は北九市立中央図書館提供)

①広島は日清戦争以降、軍の拠点(大本営)が置かれ、軍都でした。(広島城址の地下司令部壕 2007 年 7 月)

②小倉が第 1 目標にされたのは陸軍造兵廠があったからと言われています。小倉も軍都でした。